

K A S

Cotton Up



こっとなあつぷ Vol. 107



色カードの手順書（写真左）
板に巻いた雑巾 4 つ（写真右）
ナソの触覚つきスプレーボトル（真ん中奥）
解説は、3 ページ後半で(*^^)v

目次

- ・「WDSN30 (Watage Daily Support News)
～わたげの顔！事務所のガラス戸磨きます！！～」 <2～4 ページ>
- ・新任紹介 <4 ページ>
- ・法人決算報告 <5 ページ>
- ・ボランティアさん☆大募集中！！ <6 ページ>
- ・編集後記（編集部） <6 ページ>

発行人 神奈川県自閉症児・者親の会連合会

代表者 内田照雄 〒243—0035 厚木市愛甲 2—11—6—109

（毎月 1 回 15 日発行） 購読料 1 部 15 円

「 W・D・S・N・30 (Wafage Daily Support News)」

～わたげの顔！事務所のガラス戸磨きます！！～」



わたげ 事務所のカウンター

今回は、わたげに通っている中井さんの窓拭きについてご紹介します。わたげは自動ドアを入ると、左側に事務所があります。事務所には出入りする扉の他、カウンターもあります。このカウンター、普段はガラス戸が閉まっているのですが、事務所の中を覗いたり、ちょっとガラス戸を触ったりすると、すぐに汚れてしまいます。玄関先ということもあり、常にきれいに保ちたい場所です。そこで、中井さんに窓拭きの役割を担ってもらうことにしました。

初めに、ガラス戸を一枚ずつ、端から端まできれいに拭くにはどうするかを考えました。机を拭くのとは違い、窓を拭くには雑巾が落ちないように押さえながら、拭いていく必要があります。力加減が難しいのです。隅々を意識しながら、均等な力で窓拭きができるようになるには…。ということで、右の写真のような道具を用意しました。



窓枠の大きさを測り、それと同じ大きさのプラスチック板を用意しました。そこに雑巾を固定し、両手で持てるように持ち手も付けました。板の付いた雑巾を窓枠の一番上に合わせ、両手で持ち手を押さえながら上下に動かしていくと、上から下、端から端まで拭き上げることが出来ます。写真では分かりづらいかもしれませんが、4枚あるガラス戸のうち、内側の2枚は外側の2枚よりも若干窓枠の幅が狭くなっています。そこで、それぞれの大きさに合わせてプラスチック板を2枚用意し、雑巾も白と黄色に色分け、窓枠の上にも色テープで目印付けました。



次に、窓にスプレーをするときの目印です。今までは色テープやシールなど使うことが多かったのですが、玄関先ということもあり、あまりベタベタと貼るのもどうかな～と思っていました。見た目にもよく、中井さんにも目印として分かりやすいものはないかな～とホームセンターをウロウロしていたところ・・・見つけちゃいました！！窓に貼るジェルシールです＼（^o^）／（クリスマスなどのイベント時に窓に貼って飾る、プニプニしたシールです）これなら、見た目にもかわいしいし、すぐに剥がせるし、剥がした跡も付かないし！これに決めました。ジェルシールを窓

の内側から貼れば、外側から洗剤を付ける目印になります。

次は、中井さんがどのような手順で窓拭きを進めたらよいのかが分かるように、手順書を作りました。まず初めにスプレーを窓全体に噴射する。次に、各窓枠の大きさに合わせたプラスチック板付きの雑巾を手にして、窓を上下に拭き上げていく。この手順が分かるように写真カードを作り、上から順番に取っていくと窓拭きが完了するように手順書を用意しました。1つずつ行程を終える毎にカードをめくって次の工程に進みます。

準備はオッケー！！さあ始めよう、中井さん、一緒に頑張りましょう！！

・・・何だかうまく行きません。私の説明を一生懸命に聞き、提示を見ながら懸命に行おうとする中井さん、でも提示の示している意味が分かりづらい様子で、私の顔をちらちら・・・とても困った様子でした。

一旦中井さんにお時間をもらい、どこが分かりづらいのかを考えてみました。

まず初めに、大きさの違うプラスチック板を2枚用意したのですが、その使い分けが難しいようでした。また、手順書の写真に提示されている内容が「雑巾の色」「窓枠の目印の色」と2つを意識しなければならない提示になっていたこと、更には提示物と実際の窓までの距離があるため、写真と実物が繋がらず、何を示しているのかが分かりづらいようでした。

そこで、窓と同じ数だけプラスチック板の付いた雑巾を用意しました。また、窓枠の大きさにあった雑巾を確実に取れるように工夫をしました。

中井さんは、色合わせが出来ます。そこで、色カードを4組用意し、片方は手順書に、もう片方はプラスチック板に付けました。手順書から色カードを取って、同じ色が付いているプラスチック板にカードを貼り付けます。そうすることで確実に窓枠に合ったプラスチック板を手にする事が出来るようにしました。

中井さんは、初めから「左側の窓から順に拭く」ということが出来ていましたので、左の窓枠から順に適切な大きさのプラスチック板を使えるように、色カードの順を考えて手順書に貼りました。



板は4枚、それぞれに色カードが付いています。手順書の色カードは左の窓から順に拭くことを踏まえて貼ってあります。ボトルには、つかえ棒が付いています。

次にスプレーについてです。私も取り組んで初めて気付いたのですが、スプレーをするときは、ボトルを持つ事とレバーを握ることを同時に行わなければなりません。中井さんに使い方をお伝えするとき、中井さんはしっかりとボトルを握っているのに、レバーに指をかけるということが難しいようでした。また、窓から一定の距離を保った状態で洗剤を吹き付ける、ということも必要なのですが、窓から数cmの位置でスプレーをしていました。同じ「窓に向かってする行為」でも、「雑巾は窓にしっかり押しつけて動かす」ことに対し、「スプレーは窓から離して吹き付ける」という動きになります。この動作の違いが分かりづらいようでした。「離れていると届かないのでは」と心配なのかな、とも感じました。



そこでまずは、スプレーボトルの持ち方を変えました。ボトルは左手で



支え、右手でレバーを操作するようにしました。また、窓から一定の距離を保てるように、ボトルにつかえ棒を付けました。ボトルを窓に向けるとつかえ棒が窓に当たり、それ以上窓に近づけない状態になります。

このような工夫をした上で、中井さんに改めて取り組んでもらいました。

以前よりも分かりやすいと感じてもらえたようで、とても意欲的に窓拭きを行う事が出来るようになりました。初めは1つずつ確かめるように職員の顔を見てから行っていましたが、徐々に職員を見なくなり、同時に職員も少し離れた位置から様子を見守るようにしました。現在もスプレーボトルの操作は練習中ですが、それ以外の部分はもうお任せして大丈夫です！！

今回の取り組みを通して、たくさんのことを学びました。何気なく行っている日常動作でも、丁寧にその動きを分析していくと、様々な動きが組み合わさっていること、提示物と実物の距離間、物事の見方、本当に人それぞれです。

取り組みを行う中で嬉しかったのは、私が準備を忘れてしまったとき(ごめんなさい)、中井さんが私に準備が整っていないことを教えてくれたことです。中井さんのやる気を感じられる出来事でした。

これからも皆さんの「強み」を活かした取り組みを、一緒に行っていきたいと思います。

海江田笑子



☆彡 新任紹介 ☆彡



はじめまして。4月から、わたげの非常勤職員で調理員として働いている高橋美和子です。横須賀生まれの横須賀育ちです。趣味は、体を動かす事で、今はヨガとウォーキングにはまっています。それと、お笑い番組を見て、大笑いするのが好きです。家族は、釣りが好きな父、釣りと体操と絵を描くのが好きな長男、負けず嫌いでマイペースで肉が好きな次男、スーパーマイペースで肉と米が好きな三男の5人家族です。おかずは早い者勝ちなので、食事は毎日がバトルです。いつも同じようなおかずになってしまっ

ていましたが、最近では「メニューが増えたね」と、言われるようになりました。

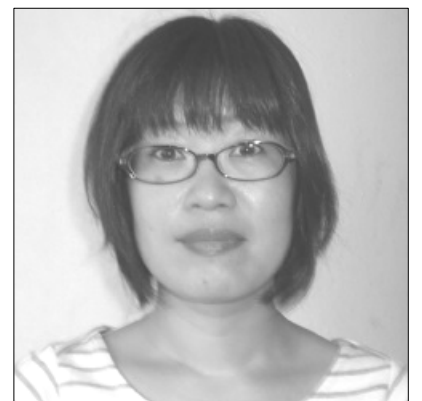
一番下の子が1年生になったので、12年ぶりに働き始めました。家から歩いて10分です。勤務は木曜日、金曜日の週2回です。美味しい昼食準備が出来る様に頑張ります。よろしくお願いします。

はじめまして。6月5日から非常勤職員として勤務させていただいています石橋久美子です。月・火・木・金の週4回です。家族は夫と幼稚園(4才)の娘と私の祖母の4人家族です。出身は三浦で、三姉妹の真ん中。海と畑に囲まれた田舎育ちです。

趣味は映画鑑賞ですが、娘が産まれてからはそういう落ち着いた時間もなく、娘中心の生活なので公園に行ったりシャボン玉をしたり・・・

車を運転することも好きで鎌倉や江ノ島までドライブに行ったりもしていました。

以前は2年間介護の仕事をしていました。その経験を活かし、利用者さんの安全を考えながら作業のお手伝いが出来ればと思います。早くみなさんのお名前を覚え、お役に立ちたいです。よろしくお願いします。



資 金 収 支 計 算 書

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

勘 定 科 目		予 算	決 算	差 異
経常活動による収入	介護保険収入			0
	自立支援費等収入	117,862,000	117,731,289	130,711
	利用料収入			0
	措置費収入			0
	運営費収入			0
	私的契約利用料収入			0
	補助事業等収入			0
	経常経費補助金収入	10,868,000	10,850,294	17,706
	寄附金収入	677,000	677,000	0
	雑収入	3,628,630	3,635,296	-6,666
	借入金利息補助金収入	511,500	511,500	0
	受取利息配当金収入	181,785	182,372	-587
	会計単位間繰入金収入			0
	経理区分間繰入金収入	5,167,000	5,077,000	90,000
	経常収入計(1)	138,895,915	138,664,751	231,164
	人件費支出	90,752,928	90,721,939	30,989
	事務費支出	17,742,784	17,754,269	-11,485
	事業費支出	9,474,949	9,424,064	50,885
	借入金利息支出	511,500	511,500	0
	経理区分間繰入金支出	5,167,000	5,077,000	90,000
	経常支出計(2)	123,649,161	123,488,772	160,389
資金収支差額(3)=(1)-(2)		15,246,754	15,175,979	70,775
設備投資による収入	施設整備等補助金収入	210,000	210,000	0
	施設整備等寄附金収入			0
	固定資産売却収入			0
	施設整備等収入計(4)	210,000	210,000	0
	固定資産取得支出	210,000	210,000	0
財務活動による収入	元入金支出			0
	施設整備等支出計(5)	210,000	210,000	0
	収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
	借入金収入			0
	投資有価証券売却収入			0
特別収入	借入金元金償還補助金収入	4,125,000	4,125,000	0
	積立預金取崩収入			0
	その他の収入			0
	財務収入計(7)	4,125,000	4,125,000	0
	借入金元金償還金支出	5,500,000	5,500,000	0
特別支出	投資有価証券取得支出			0
	積立預金積立支出			0
	その他の支出			0
	流動資産評価減等による資金減少額等			0
	財務支出計(8)	5,500,000	5,500,000	0
資金収支差額(9)=(7)-(8)		-1,375,000	-1,375,000	0
備費(10)				0
合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		13,871,754	13,800,979	70,775
払資金残高(12)		157,013,909	157,013,909	0
資金残高(11)+(12)		170,885,663	170,814,888	70,775

事 業 活 動 収 支 計 算 書

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

勘 定 科 目		本年度決算	前年度決算	増 減
事業活動による収入	介護保険収入			0
	自立支援費等収入	117,731,289	118,020,970	-289,681
	利用料収入			0
	措置費収入			0
	運営費収入			0
	私的契約利用料収入			0
	補助事業等収入		412,793	-412,793
	経常経費補助金収入	10,850,294	11,186,295	-336,001
	寄附金収入	677,000	630,200	46,800
	雑収入	2,981,336	4,141,158	-1,159,822
	借入金元金償還補助金収入	4,125,000	4,125,000	0
	引当金戻入			0
	国庫補助金等特別積立金取崩額	6,219,437	6,121,520	97,917
	事業活動収入計(1)	142,584,356	144,637,936	-2,053,580
	人件費支出	90,067,979	82,027,323	8,040,656
	事務費支出	16,520,819	16,540,773	-19,954
	事業費支出	9,424,064	9,856,417	-432,353
	減価償却費	9,010,798	8,875,969	134,829
	徴収不能額			0
	引当金繰入	1,233,450	1,232,100	1,350
	事業活動支出計(2)	126,257,110	118,532,582	7,724,528
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		16,327,246	26,105,354	-9,778,108
事業活動外収入	借入金利息補助金収入	511,500	682,000	-170,500
	受取利息配当金収入	182,372	183,009	-637
	会計単位間繰入金収入			0
	経理区分間繰入金収入	5,077,000	330,000	4,747,000
	投資有価証券売却益(売却収入)			0
事業活動外支出	有価証券売却損(売却収入)			0
	事業活動外収入計(4)	5,770,872	1,195,009	4,575,863
	借入金利息支出	511,500	682,000	-170,500
	経理区分間繰入金支出	5,077,000	330,000	4,747,000
	投資有価証券売却損(売却原価)			0
特別収入	有価証券売却損(売却原価)			0
	資産評価損			0
	事業活動外支出計(5)	5,588,500	1,012,000	4,576,500
	事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	182,372	183,009	-637
	経常収支差額(7)=(3)+(6)	16,509,618	26,288,363	-9,778,745
特別収入	施設整備等補助金収入	210,000	730,000	-520,000
	施設整備等寄附金収入			0
	固定資産売却益(売却収入)			0
	国庫補助金等特別積立金取崩額			0
	特別収入計(8)	210,000	730,000	-520,000
特別支出	基本金組入額			0
	固定資産売却損・処分損(売却原価)			0
	国庫補助金等特別積立金積立額	210,000	730,000	-520,000
	特別支出計(9)	210,000	730,000	-520,000
	特別収支差額(10)=(8)-(9)	0	0	0
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)		16,509,618	26,288,363	-9,778,745
前期繰越活動収支差額	前期繰越活動収支差額(12)	199,214,372	172,926,009	26,288,363
	当期繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	215,723,990	199,214,372	16,509,618
	基本金取崩額(14)			0
	基本金組入額(15)			0
	その他の積立金取崩額(16)			0
次期繰越活動収支差額	その他の積立金積立額(17)			0
	次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	215,723,990	199,214,372	16,509,618

脚注 ・国庫補助金等特別積立金積立額は、
わたげの火災通報装置取替に対する施設育成費補助金の一部

貸 借 対 照 表

平成26年 3月31日現在

資 産 の 部		当年度末	前年度末	増 減
流動資産		174,591,287	163,845,238	10,746,049
	現金預金	154,527,128	140,948,430	13,578,698
	有価証券	0	0	0
	未収金	18,858,005	19,116,929	-258,924
	貯蔵品	0	0	0
	立替金	163,500	0	163,500
	前払金	1,033,738	1,041,254	-7,516
	短期貸付金	0	2,700,000	-2,700,000
	仮払金	8,916	38,625	-29,709
	その他の流動資産	0	0	0
固定資産		254,389,246	262,695,294	-8,306,048
基本財産		185,438,786	190,911,488	-5,472,702
	建物	101,759,414	107,232,116	-5,472,702
	土地	83,679,372	83,679,372	0
	基本財産特定預金	0	0	0
その他の固定資産		68,950,460	71,783,806	-2,833,346
	建物	911,228	929,179	-17,951
	構築物	2,592,430	2,900,801	-308,371
	機械及び装置	0	0	0
	車輛運搬具	3,574,586	5,852,992	-2,278,406
	器具及び備品	1,686,045	2,398,042	-711,997
	土地	0	0	0
	建設仮勘定	0	0	0
	電話加入権・水道施設利用権	554,320	565,691	-11,371
	投資有価証券	8,000,000	8,000,000	0
	長期貸付金	0	0	0
	公益事業会計元入金	0	0	0
	収益事業会計元入金	0	0	0
	人件費積立預金	8,000,000	8,000,000	0
	修繕費積立預金	12,000,000	12,000,000	0
	車両運搬具積立預金	4,000,000	4,000,000	0
	移行時特別積立預金	18,111,371	18,111,371	0
	その他の固定資産	9,520,480	9,025,730	494,750
資産の部合計		428,980,533	426,540,532	2,440,001

負 債 の 部		当年度末	前年度末	増 減
流動負債		3,776,399	6,831,329	-3,054,930
	短期運営資金借入金	0	2,700,000	-2,700,000
	未払金	2,800,241	2,811,183	-10,942
	預り金	738,192	1,202,440	-464,248
	前受金	0	0	0
	仮受金	237,966	117,706	120,260
	その他の流動負債	0	0	0
固定負債		20,224,900	25,230,150	-5,005,250
	設備資金借入金	11,000,000	16,500,000	-5,500,000
	長期運営資金借入金	0	0	0
	退職給与引当金	9,224,900	8,730,150	494,750
負債の部合計		24,001,299	32,061,479	-8,060,180
純 資 産 の 部				
基本金		41,510,583	41,510,583	0
	基本金	41,510,583	41,510,583	0
	国庫補助金等特別積立金	105,633,290	111,642,727	-6,009,437
	その他の積立金	42,111,371	42,111,371	0
	人件費積立金	8,000,000	8,000,000	0
	修繕積立金	12,000,000	12,000,000	0
	車両運搬具積立金	4,000,000	4,000,000	0
	移行時特別積立金	18,111,371	18,111,371	0
次期繰越活動収支差額		215,723,990	199,214,372	16,509,618
	次期繰越活動収支差額	215,723,990	199,214,372	16,509,618
	(うち当期活動収支差額)	16,509,618	26,288,363	-9,778,745
純資産の部合計		404,979,234	394,479,053	10,500,181
負債及び純資産の部合計		428,980,533	426,540,532	2,440,001

たんぽぽの郷後援会のご案内

たんぽぽの郷後援会は、横須賀・三浦地区に在住の「自閉症」という障害を伴った人たちが、ともに生きる仲間として、地域で生活していくために必要な援助に取り組んでいる【社会福祉法人横須賀たんぽぽの郷】の活動を支援する事を目的に組織されました。

▼ 年会費	個人会員	1 口	3, 0 0 0 円
	団体会員	1 口	1 0, 0 0 0 円

たんぽぽの郷後援会にご理解、ご協力くださる方は、下記の郵便為替口座をご利用ください。

郵便為替口座番号 0 0 2 4 0 - 9 - 1 7 4 7 4

郵便為替口座加入者名 たんぽぽの郷後援会



ボランティアさん 募集中

わたげ・ふあず・こっとなはうすで

自閉症を伴う方々と一緒に何か活動してみませんか？

作業の検品、余暇活動の支援、清掃等

お手伝いをしていただける方がいましたら、ご連絡ください！！

〈連絡先〉

わたげ 電話：046-844-0038 （担当：かいえだ）

E-mail：aaq40690@hkg.odn.ne.jp

ふあず 電話：046-888-3961 （担当：しょうじ）

E-mail：adz13970@ams.odn.ne.jp

こっとなはうす 電話：046-852-8355 （担当：いもうじ）

E-mail：tanpoponosato-ch-rg250e@jcom.home.ne.jp



編集後記～編集部～

新年度が始まり、早3か月が過ぎました。新しい環境にも慣れてきた頃でしょうか。突然ですが、先日久しぶりに学生時代のともだちと会ったところ、魚介類が苦手だったその子が、好きになったと言って食べていて驚いたことがありました。そう、人っていくつになっても成長したり変わっていくのですよね。そんな当たり前のことをふと思い出すきっかけになりました。作業1つを取っても、1年前は難しかった、興味を持っている様子がなかったから、今も、これからも難しい、興味を持たない・・・そんなことはありませんよね。気付けば今の部署で7年目を迎えていた私ですが、私の思い込みが、利用者さんの成長やチャレンジしたいという気持ちを止めてしまうことがないよう、私自身も日々精進していきたいと思います。

庄司

編集 社会福祉法人 横須賀たんぽぽの郷 〒239-0824 横須賀市西浦賀3-13-21

TEL:046-844-0038/FAX:046-844-0036 E-mail:aaq40690@hkg.odn.ne.jp